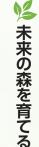
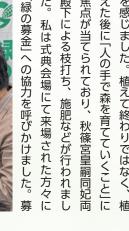
<mark>公益社団法人国土緑化推進機構Webサイト</mark>「みどりの大使」

(https://www.green.or.jp/promotion/midorino-taishi/entry-1679.html)

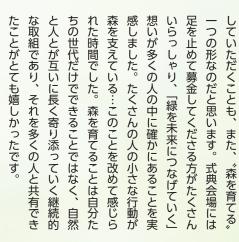




えた後に「人の手で森を育てていくこと」に 加し、改めて森を守り育てることの大切さ 殿下による枝打ち、施肥などが行われまし 焦点が当てられており、秋篠宮皇嗣同妃両 を感じました。植えて終わりではなく、植 「第48回全国育樹祭みやぎ2025」に参 私は式典会場にて来場された方々に







最新技術森を育てる現場を支える

く進化していることを目の当たりにしまし 術に触れ、林業の現場が時代とともに大き 林業・環境機械展示実演会では、最新の技 育樹祭記念行事のみやぎ2025森林・ 広い会場には、伐採や集材に使う大型



タイプまで、 の機械から、 おり、進化した未来の林業を体感しました。 多様な林業機械が展示されて 狭い場所でも使いやすい小型

あったりと、 ていたり、シートの形状や操作レバーの位 ましたが、それ以上に驚いたのは、どの機 置には長時間使っても疲れにくい配慮が ことです。操縦室にはエアコンが搭載され 械も人が働きやすいように工夫されていた 実際に動く機械の音や迫力には圧倒され 作業者の快適さや安全性を大



ミス日本 みどりの大使 佐塚 こころ

持ってもらうことや木の製品を身近で使用

金を通じて、森林整備や環境保全に関心を

切にしていることが伝わってきました。 特に印象に残った出展は生分解性チェー

い林業というイメージが広がれば人と自然 が整っているイメージと、自然環境に優し る方も多いと思いますが、快適な仕事環境 勢に、深い感銘を受けました。 めながらも自然への思いやりを忘れない姿 にかなっていると感じました。効率化を進 ルの登場は「森を育てる」という面からも理 いました。それを改善し、自然へ還るオイ い、森を汚染する1要因になっていたと伺 はどうしてもオイルが周辺に残ってしま ンオイルです。これまでのチェーンソーで まだまだ林業は「きつい仕事」と認識され



をつなぐ未来の産業になると感じます。